

---

Compaq、Compaq ロゴ、および StorageWorks は Compaq Information Technologies Group, L.P. の商標です。

その他の製品名、会社名、ロゴは、当該各社の商標または登録商標です。

本資料には技術的あるいは編集上の誤りなどが含まれている可能性があります。本資料は " 現状のまま " 提供するものであり、Compaq 社はこのような誤りに対して一切責任を負いません。また、本資料の内容は予告なしに変更される場合があります。Compaq 社の製品に対する保証については、製品に同梱の保証書をご覧ください。本資料の内容は、製品の保証を行うものではありません。

Printed in the U.S.A.

Published by Compaq Computer Corporation under license from Maxtor Corporation.

©2002 Maxtor Corporation. All rights reserved.

## テクニカルサポート

テクニカルサポートの連絡先については、同梱の『*Compaq Computer Corporation の連絡先*』をご覧ください。

# StorageWorks NAS S1000

## 目次

このガイドについて	i
対象読者	i
同梱物	i
概要	i
装置情報	ii
表記上の規則	ii
関連資料	iii
規格適合性について	iii
<b>1 セットアップ前の準備</b>	<b>1</b>
セットアップに必要な機器	1
サイト計画	1
StorageWorks NAS S1000 の構成	3
<b>2 StorageWorks NAS S1000 のセットアップ</b>	<b>4</b>
ネットワーク機器との接続	4
電源投入	5
StorageWorks NAS S1000 セットアップとディスクバリ	
ユーティリティソフトウェアのインストール	5
StorageWorks NAS S1000 セットアップとディスクバリ	
ユーティリティのインストール操作の完了	7
<b>3 StorageWorks NAS S1000 の設定</b>	<b>10</b>
最初のログイン	10
StorageWorks NAS S1000 構成ウィザードへようこそ	13
日付と時刻の設定	14
管理者パスワードの設定	14
通知電子メールの設定	15
サーバーアプライアンス ID の設定	16
ウィザードの終了	17
準備の完了	18
通常の電源オフ	19
索引	20

# このガイドについて

## 対象読者

このインストールガイドでは、*StorageWorks*™ NAS S1000 by Compaq サーバーのセットアップおよび設定方法について説明しています。このガイドは、ネットワーク管理とシステム管理の経験のある方を対象にしています。

### 注意：



このガイドに記載されているセットアップまたは設定情報で不明な点がある場合には、オンラインヘルプファイルも参照してください。このファイルは *StorageWorks* by Compaq NAS S1000 CD に収録されています。

## 同梱物

- *StorageWorks* NAS S1000 システム
- クイックスタートカード
- *StorageWorks* NAS S1000 エンドユーザーライセンス約款
- 電源コード
- CAT-5 イーサネットケーブル (2本)
- 取り付け金具 (設置済み)
- 据え付け台 (4個)
- *StorageWorks* NAS S1000 Installation and Documentation CD:
  - *StorageWorks* NAS S1000 セットアップとディスカバリ ユーティリティ
  - *StorageWorks* NAS S1000 マニュアル
- Compaq Computer Corporation の連絡先
- 製品保証書
- 安全性に関する注意

## 概要

*StorageWorks* NAS S1000 には、セットアップに必要なソフトウェアがすべて同梱されています。*StorageWorks* NAS S1000 は 10/100 Mbps イーサネットネットワーク (または Gigabit Ethernet ネットワーク) で作動します。*StorageWorks* NAS S1000 は Internet Explorer を使用して管理します。Compaq のソフトウェアユーティリティである *StorageWorks* NAS S1000 セットアップと

ディスカバリユーティリティを使用すると、ネットワーク機器の認識、NAS S1000 のネットワーク設定、Web ユーザーインタフェースの起動を行うことができます。

## 装置情報

側面パネルのラベルに記載されている情報を記録してください。




- 型番号: \_\_\_\_\_
- シリアル番号: \_\_\_\_\_
- 部品番号: \_\_\_\_\_

これらの情報はサポートサービスを受ける際に必要になります。

## 表記上の規則

このガイドでは次の表記規則を使用しています。

表 0-1. 表記上の規則

項目	記号	説明
イタリック体		強調や書名を表します。
太字		メニュー名、メニューオプション、画面で選択できる項目、キーボードのキーを表します。
Courier 体		ファイル名、フォルダ名、画面に表示される文字列を表します。また、入力する必要のある文字列も表します。
注意:		トピックに関する補足情報、ヒントなどを表します。
警告:		データの破損や消失、システムの誤作動を起こす可能性のある行為に関する情報を表します。
危険:		予期しない機器障害、重要なオペレーティングシステムファイルの消失、人体に危害を及ぼす可能性のある行為に関する情報を表します。

---

## 関連資料

前提となる情報または補足情報については、以下の資料を参照してください。

- *StorageWorks* NAS S1000 オンラインヘルプ
- クイックスタートガイド
- *StorageWorks* NAS S1000 エンドユーザーライセンス約款 (EULA)
- 保証書
- また、最新のリリースノートについては、弊社の Web サイト (<http://www.compaq.com/storage/nas>) をご覧ください。

## 規格適合性について

このクラス B デジタル機器は、Canadian Interference Causing Equipment の規制で定められたすべての要件を満たしています。

Cet appareil numerique de la classe B respecte toutes les exigences du Reglement sur la materiel brouilleur du canada.

この機器は FCC 規定の Part 15 に準拠しています。この機器は次の環境で使用しなければなりません。(1) この機器によって有害な干渉を及ぼさない環境 (2) 誤作動の原因となる干渉を受けない環境

## 韓国情報通信部 (MOC) の勧告

電磁妨害のため、この機器は商用目的で使用する事が認められています。この機器が使用目的に適合しない場合には、商用以外の目的で使用が認められている機器と交換する必要があります。

# 1 セットアップ前の準備

## セットアップに必要な機器

StorageWorks NAS S1000 の接続、セットアップ、および管理を行うには、10/100 イーサネットネットワークハブまたはスイッチポートが必要です。また、次の要件を満たすワークステーションが必要です。

- Windows 95/98/Me/NT (SP5)/2000/XP
- Internet Explorer v5.01 以降。Netscape は現在サポートしていません。

### 注意：



ブラウザで高度なセキュリティを必要とする場合には、Active X がインストールされた Internet Explorer v5.5 を使用してください。

- TCP/IP をサポートする Microsoft Networks クライアント
- イーサネット接続
- DVD/CD-ROM ドライブ

## サイト計画

StorageWorks NAS S1000 の設置場所を計画する場合には、電気容量とネットワーク容量だけでなく、温度と湿度が一定で、ほこりが少なく、空調の整った場所を考慮する必要があります。卓上に設置する場合には、同梱の据え付け台を本体底面に取り付けてください。

次の表を参考にして、StorageWorks NAS S1000 の設置計画を立ててください。

表 1-1. サイズと重量

項目	数量
重量	12.3 kg
サイズ	43.2 x 50.8 x 4.5 cm

表 1-2. 電気要件

項目	数量
電圧範囲	90 から 135 VAC または 180 から 265 VAC
周波数	47 Hz から 63 Hz



<p><b>危険:</b></p> 	<p><i>StorageWorks</i> NAS S1000 装置は、設置要件を満たす場所に設置してください。電源回路に過度な負荷がかかると非常に危険です。</p>
---	--

表 1-3. 稼働環境要件

項目	数量
温度 - 稼働時	5 °C から 40 °C 稼働時の外気温
温度 - 非稼働時	-20 °C から +60 °C
湿度 - 稼働時	5% から 85% (結露しないこと)
湿度 - 非稼働時	5% から 95% (結露しないこと)

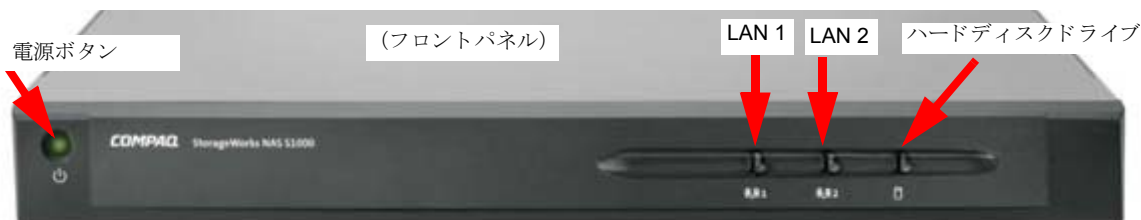
<p><b>警告:</b></p> 	<p><i>StorageWorks</i> NAS S1000 をラックに取り付ける場合には、通気孔を塞がないように注意してください。また、室温が上の表の条件を満たしている場所に <i>StorageWorks</i> NAS S1000 を設置してください。最高温度は 40 °C です。</p>
---	--

## StorageWorks NAS S1000 の構成

### フロントパネル

StorageWorks NAS S1000 のフロントパネルには 4 つの LED があります。右側に 3 つ、左側に 1 つあります。LED は次の状態を表しています。

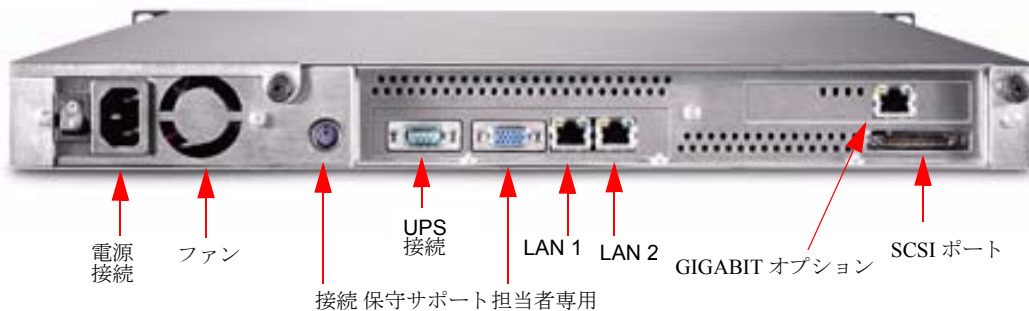
- 一番左側の LED (電源ボタン)。この LED は電源が入っているかどうかを表します。この LED はブート時には点滅しています。また、エラーが発生した場合にも点滅します。アラートコードについては、[オンラインヘルプファイル](#)を参照してください。
- ネットワークリンク 1 (LAN 1 用)。ネットワークアクティビティが発生すると点滅します。
- ネットワークリンク 2 (LAN 2 用)。ネットワークアクティビティが発生すると点滅します。
- ハードディスクドライブ LED。ドライブに対するアクセスを表します。



### 背面パネル

以下の図は背面パネルを表しています。

(背面パネル)





## 2 StorageWorks NAS S1000 のセットアップ

### ネットワーク機器との接続

StorageWorks NAS S1000 をネットワークに接続するには、同梱のイーサネットケーブルを StorageWorks NAS S1000 の背面にある 10/100 イーサネットポート (LAN 1 または LAN 2) に差し込みます。このケーブルの反対側は、ネットワークハブまたはスイッチに差し込みます。StorageWorks NAS S1000 で Gigabit Ethernet オプションを設定すると、CAT-6 ケーブルを使用して 10/100/1000 ネットワークハブまたはスイッチに接続することができます。CAT-6 ケーブルは別売りです。



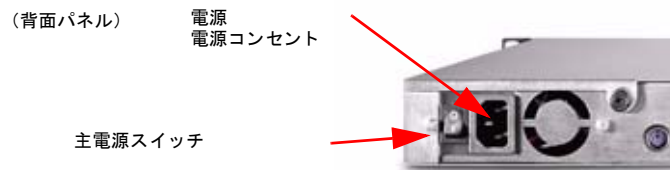
#### 注意:




StorageWorks NAS S1000 には 2 つの 10/100 イーサネットポートが用意されています。このイーサネットポートは、フェールオーバーや負荷分散できるように構成されています。この機能は必ずしも必要ではありませんが、システムのパフォーマンスを向上させるだけでなく、ケーブルまたはコンポーネントの障害発生時に冗長性を持たせることができます。この機能を使用するには、同梱されているもう 1 本のイーサネットケーブルを StorageWorks NAS S1000 のイーサネットポートに差し込み、ケーブルの反対側をネットワークハブまたはスイッチの空いているポートに差し込みます。負荷分散とフェールオーバーは自動的に設定されます。スイッチに特別な設定を行う必要はありません。

## 電源投入

- 1 同梱の電源ケーブルの片側を電源に差し込みます。図 2-2 のように、ケーブルの反対側を背面パネルの電源コンセントに差し込みます。



- 2 装置の背面にある主電源のスイッチを "ON" にします (I)。

<p><b>注意</b></p> 	<p>"ON" (I) と "OFF" (O) は、背面パネルの主電源スイッチにあります。</p>
--	---

- 3 フロントパネルにある電源ボタン (以下を参照) を押して、装置の電源を入れます。  
(フロントパネル)



電源ボタンの LED が点灯します。LED はしばらくの間点滅しています。点滅が消えて点灯している状態になると、StorageWorks NAS S1000 の設定が可能になります。

## StorageWorks NAS S1000 セットアップとディスクバリ ューティリティソフトウェアのインストール

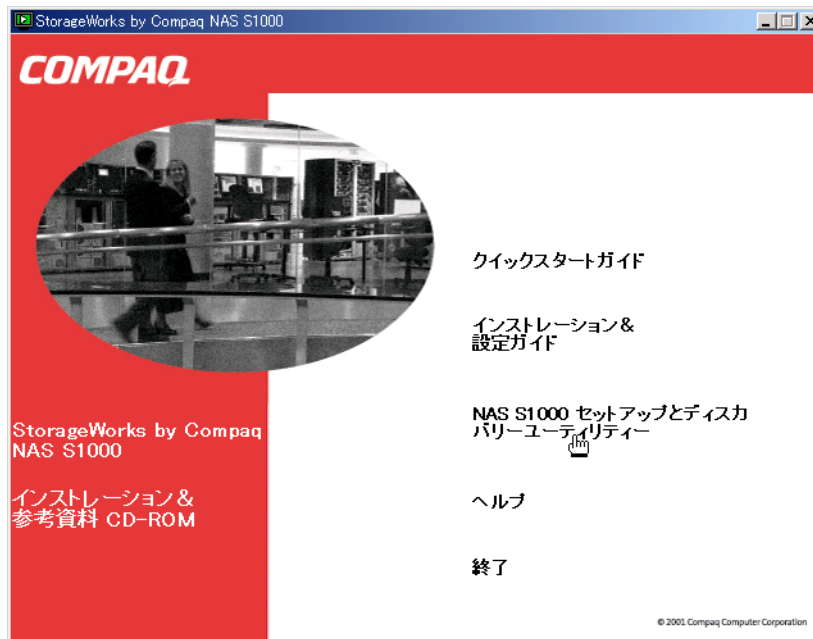
Compaq のソフトウェア ユーティリティである StorageWorks NAS S1000 セットアップとディスクバリ ューティリティソフトウェアを使用すると、ネットワーク機器の認識、装置のネットワーク設定、Web ユーザーインタフェースの起動を行うことができます。

ワークステーションから StorageWorks NAS S1000 を接続したネットワークにログオンします。StorageWorks NAS S1000 CD を CD-ROM ドライブに挿入します。[Welcome to StorageWorks NAS S1000] 画面が表示されない場合には、Windows エクスプローラで CD のセットアップファイルを実行してください。

[StorageWorks NAS S1000 セットアップとディスカバリ ユーティリティ] をクリックして、インストールを開始します。

StorageWorks NAS S1000 セットアップとディスカバリ ユーティリティ

[StorageWorks NAS S1000 のインストール] 画面が表示されたら、[StorageWorks NAS S1000 セットアップとディスカバリ ユーティリティ] をクリックします。このウィザードでは、標準的なインストールプロセスが行われます。



注意




サーバーに前のバージョンの *StorageWorks* NAS S1000 セットアップとディスカバリ ユーティリティがインストールされている場合には、新しいバージョンをインストールする前に、古いバージョンを削除してください。

## StorageWorks NAS S1000 セットアップとディスカバリ ユーティリティのインストール操作の完了

インストール ウィザードが完了したときに、チェックボックスをクリックして [完了] を選択すると、StorageWorks NAS S1000 セットアップとディスカバリ ユーティリティを起動することができます。



<p><b>注意:</b></p> 	<p>InstallShield から StorageWorks NAS S1000 セットアップとディスカバリ ユーティリティ を起動すると、InstallShield は終了せず、バックグラウンドで実行されます。設定作業（次の章を参照）が完了してから InstallShield を終了することも、ここで他のアプリケーションを最小化して InstallShield を終了することもできます。</p>
---	--

また、いずれのオプションも選択せずに [完了] を選択すると、ウィザードが終了します。この場合、InstallShield も終了します。ここで、Windows の [スタート]、[プログラム]、[StorageWorks NAS S1000 セットアップとディスカバリ ユーティリティ] の順に選択すると、StorageWorks NAS S1000 セットアップとディスカバリ ユーティリティを起動することができます。

## 新しい StorageWorks NAS S1000 の検出

StorageWorks NAS S1000 セットアップとディスカバリユーティリティがネットワーク上の StorageWorks NAS S1000 装置を検出すると、そのコンピュータの名前、ステータス、IP アドレス、ワークグループが表示されます。



## 注意:



ラックに複数の装置が設置されている場合には、StorageWorks NAS S1000 セットアップとディスカバリユーティリティで該当する装置をハイライト表示してください。その装置のフロントパネルの LED が 8 回点滅します。

以前のバージョンの StorageWorks NAS S1000 も検出され、画面に表示されます。検出された StorageWorks NAS S1000 は、この StorageWorks NAS S1000 セットアップとディスカバリユーティリティセッションで管理することができます。

ネットワークで DHCP サーバーが稼動している場合には、新しく設置した StorageWorks NAS S1000 のデフォルト名をダブルクリックして StorageWorks NAS S1000 の構成画面を開き、第 3 章に進んでください。

## 警告:



現在、Netscape ブラウザはサポートしていません。Netscape がデフォルトで起動するブラウザに設定されている場合には、このインストール操作を行う前にデフォルトのブラウザを Internet Explorer に変更してください。

デフォルトのネットワーク設定の変更 (DHCP サービスを使用していない場合)

DHCP サーバーを使用していないネットワークに *StorageWorks* NAS S1000 を接続すると、*StorageWorks* NAS S1000 の IP アドレスは 169.254.xxx.xxx になります。*StorageWorks* NAS S1000 には、固有の“静的 IP アドレス”を割り振る必要があります。先に進む前に、使用可能な IP アドレスをネットワーク管理者に確認してください。

IP アドレスを設定するには、*StorageWorks* NAS S1000 のデフォルト名をクリックしてハイライト表示し、[設定の変更] ボタンをクリックします。変更に対する警告メッセージが表示されたら、[OK] をクリックします。下矢印をクリックして [使用不可] をハイライト表示し、DHCP クライアントの設定を変更し、デフォルトの IP アドレスを削除して、固有のアドレス、サブネットマスク、およびゲートウェイ (必要な場合) を入力します。デフォルトのコンピュータ名 (*StorageWorks* NAS S1000 サーバー名) を変更する場合には、英数字を組み合わせて名前を付けてください。名前の途中にスペースを入れてはなりません。

[適用] をクリックして、変更を適用します。*StorageWorks* NAS S1000 が自動的に再起動します。

[閉じる] ボタンを選択して操作を終了します。

*StorageWorks* NAS S1000 サーバーが再起動したら、*StorageWorks* NAS S1000 セットアップとディスクバリ ューティリティのメインウィンドウで [更新] ボタンを押します。機器が検出されると、新しい設定が表示されます。表示されない場合には、このページの先頭に戻り、操作をやり直してください。

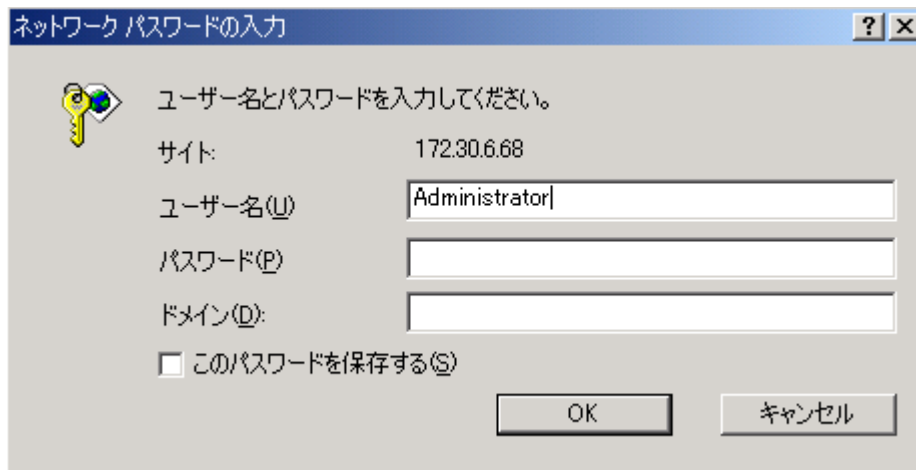
[*StorageWorks* NAS S1000 セットアップとディスクバリ ューティリティ] ウィンドウで *StorageWorks* NAS S1000 をダブルクリックすると、新しく設置した *StorageWorks* NAS S1000 サーバーの設定画面が表示されます。

設定の変更: 172.30.6.60 プロパティ	
ローカル ユーザー名:	<input type="text"/>
パスワード:	<input type="password"/>
IP アドレス:	172.30.6.60
ネット マスク:	255.255.255.0
ゲートウェイ:	172.30.6.1
MAC アドレス:	00:30:48:21:81:fa
StorageWorks NAS S1000 サーバー名:	SW2181 FA
ドメイン/ワークグループ:	WORKGROUP
DHCP クライアント:	使用不可
DHCP サーバ:	使用可能
ステータス:	使用不可
適用(A)      閉じる(C)	

### 3 StorageWorks NAS S1000 の設定

#### 最初のログイン

StorageWorks NAS S1000 サーバーの設定を行うには、まずログインする必要があります。[ユーザー名] フィールドに Administrator と入力してください。[パスワード] フィールドと [ドメイン] フィールドは空白のままにして、[OK] をクリックします。



ネットワーク パスワードの入力

ユーザー名とパスワードを入力してください。

サイト: 172.30.6.68

ユーザー名(U): Administrator

パスワード(P):

ドメイン(D):

このパスワードを保存する(S)

OK キャンセル

ログインすると、Internet Explorer が起動して [HTTP 共有] ウィンドウが開きます。[このサーバー アプライアンスを管理します] をクリックします。





## HTTP 共有

利用できる共有はありません。

[このサーバー アプライアンスを管理します。](#)

[ターミナル サービスによる拡張セットアップ](#)



### セキュリティの警告

[セキュリティの警告] ダイアログボックスが表示され、セキュリティ認証情報をインストールするかどうか確認されます。

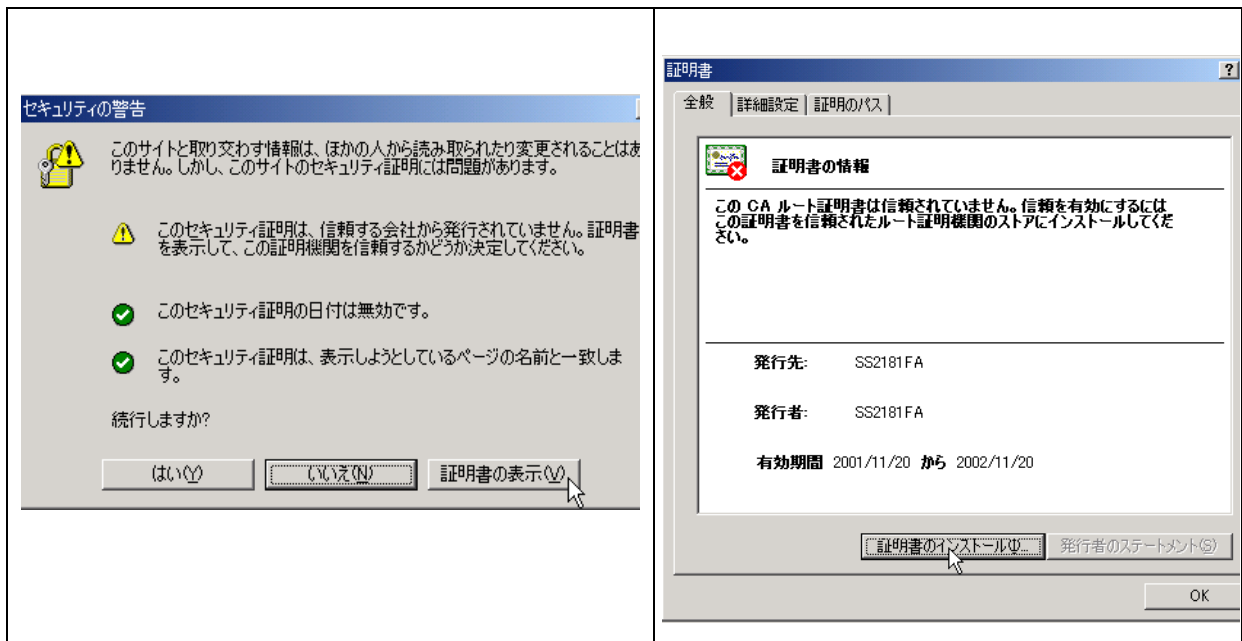
**注意：**



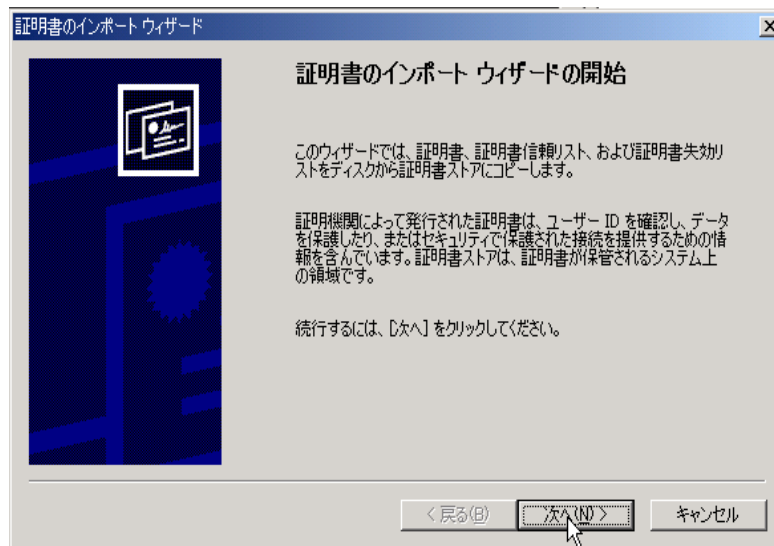
[いいえ] ボタンを選択すると、[セキュリティの警告] ダイアログボックスが閉じ、プロセスが終了します。  
認証情報がインストールされていない場合、[はい] ボタンを選択すると、ログオンするたびに [セキュリティの警告] メッセージボックスが表示されます。

認証情報をインストールするには、[証明書の表示] ボタンを選択して、[証明書のインストール] ボタンを選択します。






[次へ] ボタンをクリックすると、証明書マネージャのインポートウィザードが表示されます。



証明書ストアに追加されると、ログイン時にセキュリティ認証情報の確認はされなくなります。

<p><b>注意:</b></p> 	<p>セットアップまたは設定で <i>StorageWorks NAS S1000</i> の名前を変更した場合には、セキュリティ認証情報を再インストールする必要があります。</p>
---	---

次に、**StorageWorks NAS S1000 構成ウィザード**にアクセスするために、再度ログインが要求されます。[ユーザー名] フィールドに Administrator と入力してログインします。[パスワード] フィールドと [ドメイン] フィールドは空白のままにして、[OK] をクリックします。

## StorageWorks NAS S1000 構成ウィザードへようこそ

このウィザードでは、StorageWorks NAS S1000 装置の実行に必要な情報を簡単に入力することができます。このセットアップウィザードは、初めてログオンしたときにだけ表示されます。



### StorageWorks NAS S1000 構成ウィザードへようこそ

以下の情報がセットアップできます。



1. 日付と時刻
2. 管理者パスワード
3. 通知電子メール
4. ネットワーク名とワークグループ/ドメイン
5. 完了または再起動

続行するには、[次へ] ボタンをクリックします。

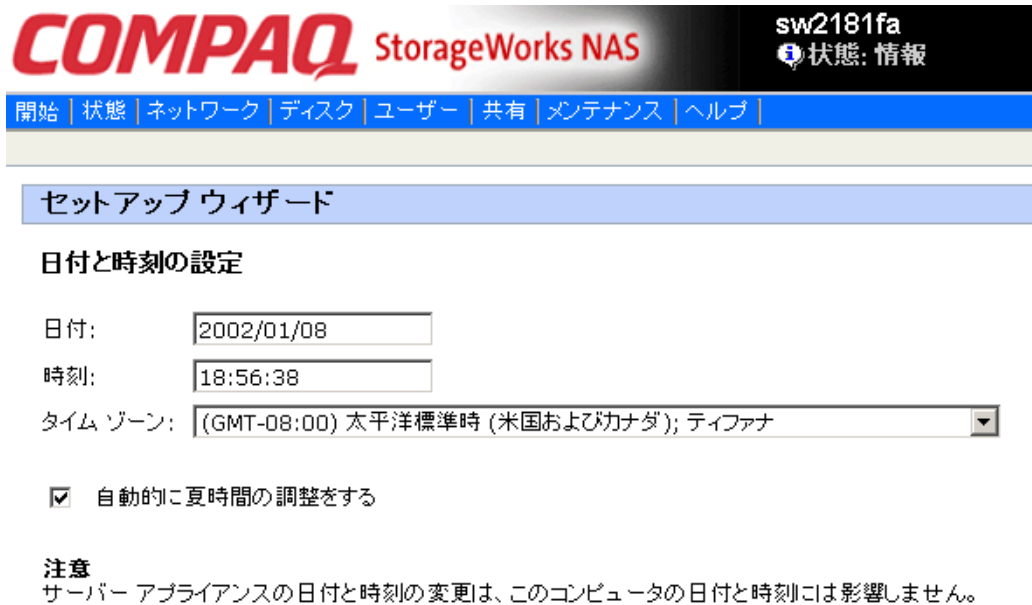
このセットアップ ウィザードでは、次の 5 つの手順でシステムの設定を行います。

- 日付と時刻
- 管理者パスワード
- 通知電子メール
- ネットワーク名とワークグループ/ドメイン
- 完了または再起動

この最初のセッションを完了すると、ナビゲーションバーにある [ネットワーク] タブ ([管理者パスワード] と [サーバー アプライアンス ID]) と [メンテナンス] タブ ([日付と時刻] と [通知電子メールの設定]) の設定オプションを使用して、これらのパラメータを変更することができます。

## 日付と時刻の設定

年月日と時刻（時間、分、AM/PM）、*StorageWorks* NAS S1000 を設置した地域のタイムゾーンを入力します。夏時間に合わせてサーバーの時間が自動的に調整されるように設定することもできます。



The screenshot shows the 'COMPAQ StorageWorks NAS' interface. The top right corner displays 'sw2181fa' and '状態: 情報'. A navigation bar includes '開始 | 状態 | ネットワーク | ディスク | ユーザー | 共有 | メンテナンス | ヘルプ'. The main heading is 'セットアップ ウィザード' (Setup Wizard). The current step is '日付と時刻の設定' (Date and Time Configuration). The form contains the following fields:

- 日付: 2002/01/08
- 時刻: 18:56:38
- タイムゾーン: (GMT-08:00) 太平洋標準時 (米国およびカナダ); ティファナ

There is a checked checkbox labeled '自動的に夏時間の調整をする' (Automatically adjust for Daylight Saving Time). Below the form is a '注意' (Note) section stating: 'サーバー アプライアンスの日付と時刻の変更は、このコンピュータの日付と時刻には影響しません。' (Changes to the date and time of the server appliance do not affect the date and time of this computer.)

*StorageWorks* NAS S1000 サーバーに対する変更は、デスクトップクライアントワークステーションに影響を及ぼしません。

[次へ] をクリックして、セットアップウィザードの次の手順に進みます。

## 管理者パスワードの設定

[管理者アカウント] ページで次の情報を入力します。

- 現在のパスワード（初回のセットアップでは空白です）
- 新しいパスワード
- 新しいパスワードの確認

システムから自動的に取得された管理者のユーザー名はグレー表示されます。

COMPAQ StorageWorks NAS sw2181fa 状態: 情報

開始 状態 ネットワーク ディスク ユーザー 共有 メンテナンス ヘルプ

ツアーを体験 | サーバー アプライアンス名の設定 | 管理者パスワードの設定 | 既定のページの設定

管理者アカウント

ユーザー名: Administrator

現在のパスワード:

新しいパスワード:

パスワードの確認入力:

[次へ] をクリックして、セットアップウィザードの次の手順に進みます。

## 通知電子メールの設定

[通知電子メールの設定] ページでは、電子メールによるアラート通知を設定することができます。電子メールによる通知は、次のように定義されています。

- 重大な通知電子メール - 問題が解決されないと、システムの誤作動または障害が起きる可能性がある場合に通知されます。
- 警告の通知電子メール - システムの作動が正常でない場合に通知されます。この問題は速やかに解決しなければなりません。
- 情報通知電子メール - このアラートは、システムが正常に稼動していることを通知するアラートです。

この機能を使用する場合、管理者に送信する通知レベルを設定することができます。次のすべてのオプションを選択することも、1つまたは2つのオプションを選択することもできます。また、まったく選択しなくてもかまいません。

- 重大な通知電子メールを送信する
- 警告の通知電子メールを送信する
- 情報通知電子メールを送信する

COMPAQ StorageWorks NAS sw2181fa  
状態: 情報

開始 | 状態 | ネットワーク | ディスク | ユーザー | 共有 | メンテナンス | ヘルプ

### セットアップ ウィザード

#### 通知電子メールの設定

通知電子メールを無効にする

通知電子メールを有効にする

- 重大な通知電子メールを送信する
- 警告の通知電子メールを送信する
- 情報通知電子メールを送信する

宛先:  管理者の電子メールアドレス

使用する SMTP サーバー:  SMTP のサーバー名または IP アドレス

通知電子メールのレベルを選択したら、管理者の電子メールアドレスを入力し、SMTP サーバーのドメイン名をフルパスで指定するか、電子メールサーバーの IP アドレスを指定します。

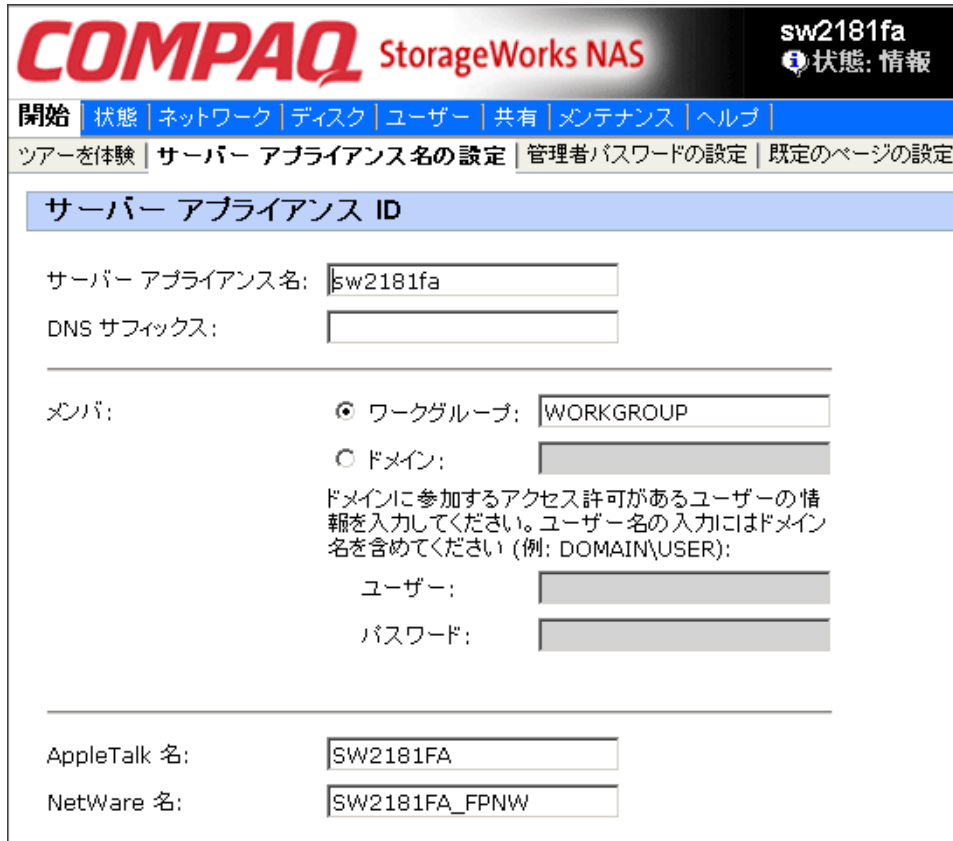
[次へ] をクリックして、セットアップウィザードの次の手順に進みます。

## サーバーアプライアンス ID の設定

このウィザードでは、次の情報を入力して *StorageWorks* NAS S1000 装置を定義します。

- サーバーアプライアンス名
- DNS サフィックス（必要であれば）
- サーバーアプライアンスがワークグループまたはドメインのメンバーである場合
- ワークグループまたはドメインの名前

- サーバーがドメインサーバーの場合、ドメインに参加するには、管理者権限のあるユーザー名とパスワードを入力する必要があります。



**COMPAQ StorageWorks NAS** sw2181fa  
状態: 情報

開始 | 状態 | ネットワーク | ディスク | ユーザー | 共有 | メンテナンス | ヘルプ

ツアーを体験 | **サーバー アプライアンス名の設定** | 管理者パスワードの設定 | 既定のページの設定

**サーバー アプライアンス ID**

サーバー アプライアンス名: sw2181fa  
DNS サフィックス:

メンバー:  ワークグループ: WORKGROUP  
 ドメイン:  
ドメインに参加するアクセス許可があるユーザーの情報を入力してください。ユーザー名の入力にはドメイン名を含めてください (例: DOMAIN\USER):  
ユーザー:  
パスワード:

AppleTalk 名: SW2181FA  
NetWare 名: SW2181FA\_FPNW

[次へ] をクリックして、ウィザードを終了します。

### ウィザードの終了

サーバーアプライアンスの名前 (ホスト名)、DNS サフィックス、ワークグループまたはドメインのメンバーシップ、ワークグループまたはドメイン名を変更していない場合には、[セットアップウィザードが完了しました] ウィンドウが開きます。



**COMPAQ StorageWorks NAS** sw2181fa  
状態: 情報

開始 | 状態 | ネットワーク | ディスク | ユーザー | 共有 | メンテナンス | ヘルプ

**セットアップウィザード**

セットアップ ウィザードが完了しました

 セットアップウィザードが完了しました。[完了] ボタンをクリックして、このサーバーの管理作業を開始してください。

[完了] ボタンをクリックしてウィザードを終了し、Web UI に戻ります。再起動は必要ありません。

最初のセットアップでサーバーアプライアンスの名前（ホスト名）、DNS サフィックス、ワークグループまたはドメインのメンバーシップ、ワークグループまたはドメイン名を変更した場合には、[サーバーアプライアンスの再起動] ウィンドウが開きます。



### セットアップ ウィザードが完了しました



この変更を有効にするためには、サーバー アプライアンスを再起動しなければなりません:

- コンピュータ名:sw2181fab
- コンピュータの完全修飾名:sw2181fab.fab

[完了]をクリックして、サーバーを再起動してください。サーバー ID に対する変更は、サーバーの再起動後に有効になります。

[完了] ボタンをクリックして、ウィザードを終了します。変更を有効にするために、自動的に再起動されます。

## 準備の完了

設定が完了すると、StorageWorks NAS S1000 サーバーが使用できる状態になります。ワークステーションに表示されている [StorageWorks NAS S1000 セットアップとディスクカバリユーティリティ] ウィンドウで、[更新] ボタンを選択します。次に、



[StorageWorks NAS S1000 セットアップとディスクバリ ューティリティ] ウィンドウに表示されている 装置の名前をハイライト表示してダブルクリックします。



1 ページで説明した手順に従ってログインすると、[開始] ページが表示され、StorageWorks NAS S1000 サーバーが使用できる状態になります。

ユーザーとグループの追加、共有の設定、システム設定や StorageWorks NAS S1000 装置設定の変更方法については、Web UI のオンラインヘルプ ファイルを参照してください。このヘルプ ファイルは、StorageWorks NAS S1000 CD に収録されています。また、[開始] 画面で [ヘルプ] を選択すると、ヘルプファイルを開くことができます。

## 通常の電源オフ

通常の状態では StorageWorks NAS S1000 サーバーの電源を切るには、Web インタフェースのメニューバーから [メンテナンス] を選択して [シャットダウン] を選択するか、フロントパネルにある電源ボタンをオフにします。

シャットダウン後、StorageWorks NAS S1000 に内蔵されているすべてのコンポーネントの電源を切るには、背面パネルの主電源スイッチを切ります。



# 索引

## D

DHCP サーバーを  
使用していないネットワーク 9  
DNS サフィックス 16,17,18

## G

Gigabit Ethernet オプション 4  
Gigabit Ethernet ネットワーク i

## H

HTTP 共有 10

## I

Internet Explorer i, 1, 8, 10

## L

LED 3

## N

Netscape 1  
Netscape ブラウザはサポート 8

## S

StorageWorks NAS S1000 の設定 10  
StorageWorks NAS S1000 のセットアップ 4  
StorageWorks NAS S1000 セットアップと  
ディスクバリ ユーティリティ i,5,7

## W

Web サイト iii

## い

イーサネットケーブル i,4  
イーサネット接続 1  
イーサネットネットワーク i  
イーサネットネットワークハブ 1  
イーサネットポート 4

## お

温度 2

## か

稼働環境要件 2

## さ

サーバーアプライアンス ID の設定 16  
サイズと重量 1  
サイト計画 1

## し

湿度 2

シャットダウン 19  
主電源 5, 19  
証明書のインストール 11  
証明書の表示 11  
初回セットアップ 14  
準備の完了 18

## せ

セキュリティの警告 11

## た

卓上に設置する場合 1

## つ

通知電子メールの設定 15

## て

デフォルトのネットワーク設定の変更 9  
電気要件 2  
電源投入 5  
電源オフ 19  
電源ボタン 3,5,19

## と

ドメイン 10,13,16,18

## ね

ネットワーク上の  
StorageWorksNAS S1000 装置を検出 8  
ネットワークアクティビティ 3  
ネットワークに接続 4  
ネットワークハブ 4

## は

ハードディスクドライブの LED 3  
背面パネル 3,19  
パスワード 10,13,14  
パスワードの設定 14

## ひ

日付と時刻の設定 14

## ふ

フェールオーバー 4  
負荷分散 4  
フロントパネル 3

## り

リリースノート iii

---

ろ  
ログイン 10,13  
わ  
ワークグループ 8